

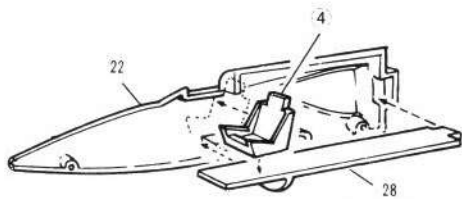
MIG-25 FOXBAT

1/100スケールジェットファイターシリーズ3
ミグ-25-A フォックスバッド

1976年9月6日ミグ-25-A フォックスバッドはベレンコ中尉の亡命という形で函館上空に現われた。中東戦斗時に西側のレーダーはマッハ3の機映をとらえて以来、フォックスバッドショックという言葉まで生まれた本機のなそのペールはここに引きはがされたのである。そのソ連流の実用一点張りの構造は西欧のものとは異なるが決しておくれた物ではない、本シリーズのF-15イーグルと外形的には良く似ているが細部には戦術的思想の差ははっきりと現われていて興味深い。

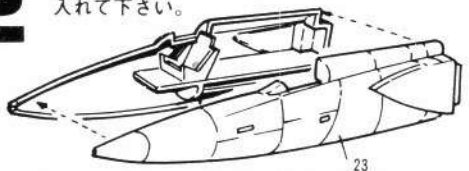


1

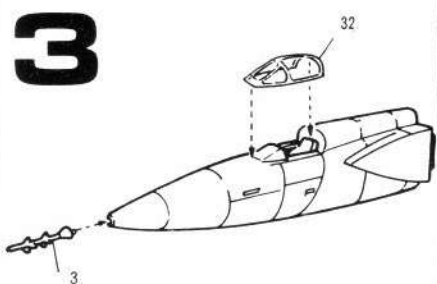


2

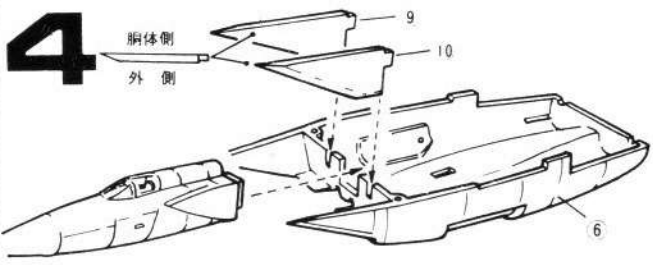
機首には少量の重り(ねん土など)を入れて下さい。



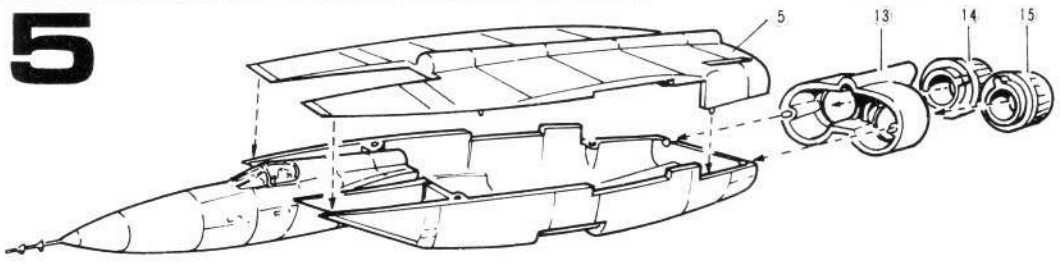
3



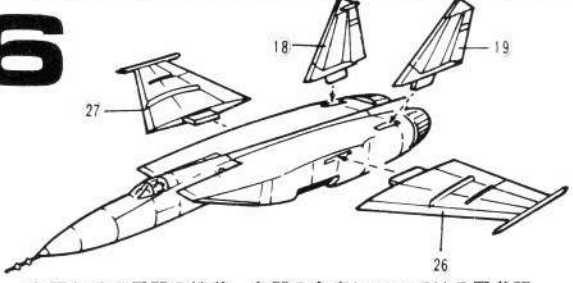
4



5

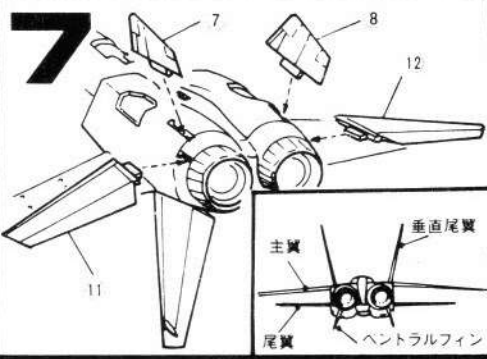


6

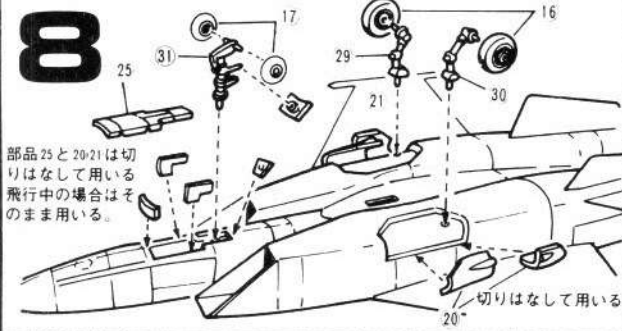


主翼と垂直尾翼の接着、各翼の角度については7図参照

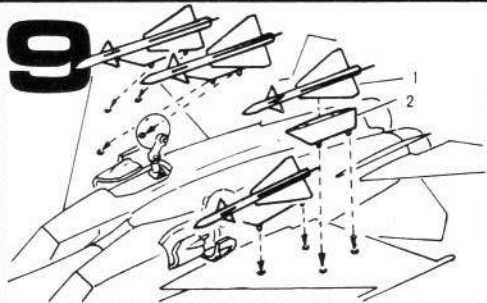
7



8



9



Marking & Painting Guide

《マーキング及び塗装参考図》

1/100 SCALE MIG-25 FOXBAT

ミグ25フォックスバット

たのしくプラモデルをつくるために

- 1.安全なグンゼ産業 水性ホビーカラーをつかいましょう。
- 2.色を塗るときは、筆をあげましょう。
- 3.塗料のそばでは、絶対に火をつかないこと。
- 4.使い終わった塗料は、キャップをよくしめて、お菓子の空き箱などにきちんと入れて整理整頓をしましょう。

■塗装説明のH□は、グンゼ産業 水性ホビーカラーの色番号です。

- 機体全面H307グレー Gray
- コクピット内H317グレー Gray
- ベレンコ中尉機の星は赤ふちです。



31
ベレンコ中尉機の場合



H317グレー Gray
H317グレー Gray
前端H8銀 Silver
赤ふち付星



前端H8銀 Silver
H317グレー Gray
前端H8銀 Silver

H12つや消しブラック
Flat black

H317グレー Gray

H76焼鉄色 Burnt iron



H317グレー Gray
H1白 White
外側ミサイルの弾頭のみ白
H2黒 Black
前端H8銀 Silver
H8銀 Silver
H18黒鉄色 Steel
H76焼鉄色 Burnt iron

(ベレンコ中尉機の場合は赤ふちつきの星)